

福岡市NPO活動推進補助金 事業報告

地域福祉貢献のための子どもの居場所づくり事業



理事長 永田 充



理念 「子どもが安心して暮らせるまちづくり」

私たちが実現するのは、**子どもたちが安心して遊び、学び、成長し、愛される未来**です。

子どもたちの厳しい現状を改善するには、家族、地域社会にも働きかける必要があります。そのため、「**まちづくり**」という名を掲げています。

取り組みたかったこと

これまで子どもたち支援のためだけの場であった
「子どもの居場所」



「子どもの居場所づくり」を通して
地域福祉の向上に貢献する

地域福祉を向上させ、問題発生・悪化を防ぐ

取り組んだこと

子どもの居場所づくり

- ・ フリースペース つばさ
- ・ ふらっとホーム ねむの木



当法人の居場所づくりを通し、地域福祉の向上に貢献していく。

居場所ネットワーク事業

福岡の居場所づくりをしている団体のネットワークをつくり、居場所
が維持継続していきやすくなるような環境づくりを目指していく。

① フリースペースつばさ



香住丘公民館において、地域の子どもたちが参加できる居場所の運営を行う。

【日程】

毎月第2、第4日曜日 12:30~16:30

【対象者】

地域の子どもたち

【実施場所】

香住丘公民館



開催実績



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
開催回数	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	1	20
参加延人数	18	16	21	12	17	13	21	19	18	25	14	194

※ 3月は新型コロナウイルスの影響で中止



地域福祉との連携

地域の子ども食堂(スマイルキッチン)との協力



地域の子ども食堂であるスマイルキッチンの開催日に、つばさの開催日を合わせる。つばさで遊んで、食堂で食事をとったり、地域の大人と交流したりする流れができてくる。

遊べる居場所が導入となり、子どもたちが地域の交流の場に繋がっていった。

最初は参加者が少なかったが、徐々につばさを通して、子ども食堂への参加者も増えていった。

居場所機能も地域の方々に引き継いでいくかたちで、当法人の関りは終了することとなる。

② ぷらっとホームねむの木

県営壱岐団地の集会所において、子どもの居場所の運営を行う。

【日程】

毎週水曜日 17：30～20：00

【対象者】

地域の子どもたち

【実施場所】

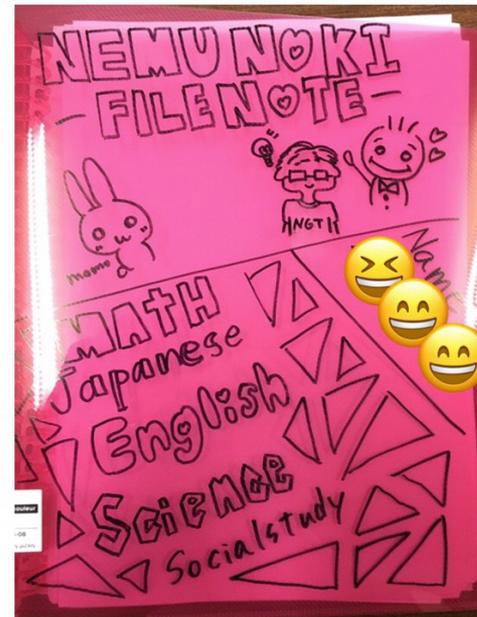
県営壱岐団地 B集会所



開催実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
開催回数	4	4	4	5	2	4	5	4	3	4	4	43
参加延人数	28	29	36	22	10	21	22	25	17	20	26	256

※ 3月は新型コロナウイルスの影響で中止



地域福祉との連携

地域の大人たちとの連携

対象となった県営吉岐団地は建替えが進んでおり、それに伴い、子育てのしやすい環境づくりを目指すこととなった。その一環で、居場所を行った。塾に行っていない中学生の受験サポートや、当法人のイベントへの参加など、地域だけではできない経験やサポートも行っていった。

その中で、子どもだけでなく、大人とも良い関係を築くことができた。



今後、この居場所を通して生まれた当法人のスタッフと子どもとの関係性を活かしながら、子どもたちも参加する自治体活動を行っていく

③ 居場所ネットワーク構築事業

福岡市内で子どもの居場所を行っている団体と協力し、福岡市内の子どもの居場所全体で資金繰りや支援の質向上を行っていけるようなネットワークの構築を目指す。

福岡子どもの居場所ミーティングを開催

第1回 福岡子どもの居場所ミーティング

日時 : 12月20日

場所 : 中央市民センター

参加者 : 12名 (参加団体及び機関 : 7団体)

※ 第2回 福岡子どもの居場所ミーティングは新型コロナウイルスの影響で中止

今回の補助事業で、1番の成果は
1回でも福岡子どもの居場所ミーティングができたことでした。

今後、ここから生まれたつながりを起点として、
私たちが支援した地域も含め、
子どもの居場所や子どもの地域活動を
後方からしっかりと支えていけるシステムをつくっていきたいです。

それが、様々な問題の発生・悪化を防ぐために
大事なことだと信じています。